

市長の市政運営方針に対して

5 会派が 代表質問

2月26日の本会議冒頭、伏見市長は、令和2年度の市政運営方針を説明しました（内容は下欄参照）。これに対し、各会派を代表する5人の議員が、3月4日・5日の2日間にわたって代表質問を行いました。

※質問については、紙面の都合上、3項目を選定し、要約して掲載しているため、実際の発言口調とは異なります。
※会派名等は発言当時のものです。



香里ヶ丘地域の活性化に向けた今後の取り組みは

党 団
明 員
公 議

山 口 勤	有 山 正 信
上 野 尚 広	大 地 正 久
藤 田 幸 人	丹 生 真 優
田 中 優 子	一 原 明 美

いやまの魅力を向上させるよう取り組む。

また、王仁公園については、幅広い年齢層が気軽に利用できる公園として、民間活力の活用を視野に入れ、課題のある施設の再整備により東部地域を活性化し、本市が選ばれるまちとなるよう取り組む。

また、王仁公園については、PFPによる民間活力の導入を含め、再整備が検討される段階にある。同公園が東部地域におけるまちづくりの起爆剤になるよう、再整備を目指すべく考えるが、今後の展開を聞く。

答弁 香里ヶ丘地域については、本市と指定管理者が連携し、図書館等の運営を充実させるとともに、周辺の商業施設、地域等と協力してにぎわ



指定管理者制度が導入される香里ヶ丘図書館

市駅前総合窓口を前提に新庁舎の位置等の検討を

市駅前再整備における③街区の市街地再開発事業では、再開発ビルにおいて市駅前での新たな行政機能が検討されている。その場合、駅

直結の場所が多岐にわたる手続を取り扱う総合窓口機能の充実と力点を置く必要があると考えるが、見解を聞く。

また、市駅前総合窓口を設置した場合、これを踏まえて新庁舎の位置や規模等を考える必要がある。今後のICT技術を活用したスマート自治体に対応できるか懸念されるため、新庁舎については、先進事例を参考にするとともに、枚方消防署の老朽化対策とあわせて検討してはどうか。

答弁 市駅前の（仮称）市民窓口では、ICT技術を積極的に活用し、主要な手続のワンストップ化を図れる総合窓口を目指す。

また、新庁舎については、市駅前の総合窓口機能等を踏まえ、⑤街区でスマート自治体に対応できるように機能や規模を検討していく。あわせて、安全・安心拠点としての機能がより発揮できるよう、枚方消防署の老朽化対策について、枚方寝屋川消防組合と連携しながら検討を進める。

◆その他の質問

○子ども医療費の助成対象、早急には18歳まで拡大を

○避難所を兼ねる学校体育館に空調設備の設置を

伏見市長の市政運営方針（抜粋）

令和2年度の取り組み方針

昨年9月に2期目の任期が始まり、令和2年度は、これまで具体化を進めてきた子育て支援や学校教育、高齢者施策等を形ある成果で示すことにより、「枚方は良くなっている」と市民が実感できるよう取り組む。

また、市民の視点に立つて、組織や仕事の進め方の最適化を図るとともに、プロジェクト型組織への意欲ある職員の登用や、挑戦に対する評価の仕組みづくりなど、組織と人事の両面から市役所改革を行う。

なお、新型コロナウイルスの感染が拡大し、市民の健康が危惧される事象が生じたことを受け、感染症や自然災害等の危機事象に対し、安全で安心な市民生活が送れるよう取り組んでいく。

8つの分野の重点施策

(1) 子育て環境の充実

- ▶令和2年度末に閉園予定の蹠跂西幼稚園の施設を活用する「待機児童用保育室」の開設など、通年の待機児童ゼロの早期実現を目指す。
- ▶本市独自の第2子以降の保育料無償化を実現し、多子世帯の負担軽減を図る。
- ▶「（仮称）子どもを守る条例」を制定し、子ども自身の主体性を育むとともに、社会全体で子どもたちの成長を支える環境を整備する。
- ▶空き家の有効活用や住宅の耐震化、また、若者夫婦世帯や子育て世帯に対し、空き家の建てかえやリフォームに要する費用の一部を助成する。

(2) 教育環境の充実

- ▶プログラミング教育等のICT教育を通じて、子どもの「主体的・対話的で深い学び」の実現に努める。また、教員を対象とするICT研修等を通じて教員の授業力の向上を図る。
- ▶中学校給食の課題整理等を行うため、モデル校の全生徒を対象に短期間の試験実施を行う。
- ▶全学校園のトイレを令和5年度までに洋式化する。
- ▶空調設備等の整備や維持管理について、学習環境整備PFI事業を検証するとともに、学校体育館への空調設備の設置を検討する。

(3) 魅力ある都市基盤の整備

- ▶市駅周辺再整備事業では、都市再生緊急整備地域の指定に伴うメリットを広く周知し、民間投資を促進する。また、③街区での市街地再開発事業について、地権者を初め国・府等との連携、協力のもと魅力的な広域中心拠点の形成を図るとともに、新庁舎整備を含む再整備全体の具体化に向けた計画の策定に取り組む。
- ▶総合文化芸術センターの令和3年開館に向けて着実に工事を進める。
- ▶市内の渋滞緩和や防災機能の強化等に向け、都市計画道路の整備を計画的に進める。
- ▶香里ヶ丘図書館をリニューアルオープンすることにより、香里ヶ丘地区の新たな魅力を創出する。また、同図書館と香里ヶ丘中央公園まどりの広場の魅力向上に向けて一体整備・運営を行う。

人口減少などの社会情勢を見きわめながら新庁舎整備を

大阪維新の会
枚方市議会議員団

岩 本 優 祐	妹 尾 正 信
鍛治谷 知 宏	泉 大 介
岡 市 栄次郎	門 川 紘 幸
小 池 晶 子	

まずは、③街区で市駅前の立地を生かした子育て支援や図書館、市民窓口の機能を拡充するほか、民間施設とも連携することで利便性や行政サービスの質の向上を図る。

また、スマート自治体への転換を図る中で、どのような新庁舎の整備を目指すのか。必要と考えているのか。

また、スマート自治体への転換を図る中で、どのような新庁舎の整備を目指すのか。必要と考えているのか。

また、スマート自治体への転換を図る中で、どのような新庁舎の整備を目指すのか。必要と考えているのか。



鍛冶谷知宏



再整備が検討される⑤街区（写真は市役所分館や官公庁団地など）

健康・福祉の複合的な課題に対応を

また、保育料については、認可保育所等の保育料を踏まえ決定していく。

◆その他の質問

○多くの人が利便性を享受できる統合型アプリの導入を

○人口減少時代を見据え、公共施設の集約、複合化を

や福祉に係る部門を一つの部署にするというが、市民からのさまざまな相談に対応する機能はあるのか。

また、課題を抱えていてもSOSを発信できないような事例もあると考えるが、アウトリーチ等の支援を行うのか、なお、健康、福祉、子育てで介護、障害、生活困窮に關しては、1つの観点だけの対応でなく、それぞれが複合的に重なり、担当部署が協力、連携して取り組まなければならないことが問題となっている。切れ目ない支援を進める観点からも、ワンストップ窓口が、本市で機能するよう要望する。

答弁 今回設置する地域健康福祉室には、高齢者、障害者、生活困窮、介護予防等の部署を含め、健康、福祉に係る広い範囲を網羅することで部署間の連携強化が図られ、より適切な対応が可能と考えられる。また、同室は、健康や福祉に係る相談先がわからない人への対応、複合的な課題を抱える人への訪問活動等を行う。

◆その他の質問

○多くの人が利便性を享受できる統合型アプリの導入を

○人口減少時代を見据え、公共施設の集約、複合化を

可決した意見書（要旨）

議会は、3月27日の本会議で、5件の意見書を原案のとおり可決しました。
意見書とは、市の公益（市民の日常生活にかかわる公共の利益）に関する事項について、議会の意思として議決し、国会または関係行政機関に提出するものです。

総合的な過疎対策の充実、強化を求める意見書

1. 現行の過疎地域自立促進特別措置法が令和3年3月末で失効するため、新たな過疎対策法を制定すること。その際、過疎地域の指定については、現行法第33条に規定するいわゆるみなし過疎と一部過疎を含めた現行過疎地域を継続して対象とすることを基本としつつ、過疎地域の特性を的確に反映したものとする。
 2. 過疎地域において特に深刻な人口減少と高齢化に対処するため、産業振興、雇用拡大、子育て支援等の施策を推進すること。
 3. 過疎地域の住民が安全、安心に暮らせるよう、広域的な事業による対応を含め、医療や公共交通の確保、教育環境の整備等を推進すること。
 4. 過疎地域においても高度通信等社会の恩恵を享受できるよう、情報通信基盤の整備を促進し、必要な財政支援措置を講じること。
- （提出先） 衆議院議長、参議院議長、総務大臣、文部科学大臣、厚生労働大臣、農林水産大臣、経済産業大臣、国土交通大臣